

降雨後の針葉樹皮基礎の比較 2005.6.22

降雨後の基礎の状況を調査した。浜松市大平台小のみが未だ水が滞留して居る。この原因を調べる必要がある。



静岡県大須賀保育園

降雨後排水性比較

2005年6月22日～6月28日



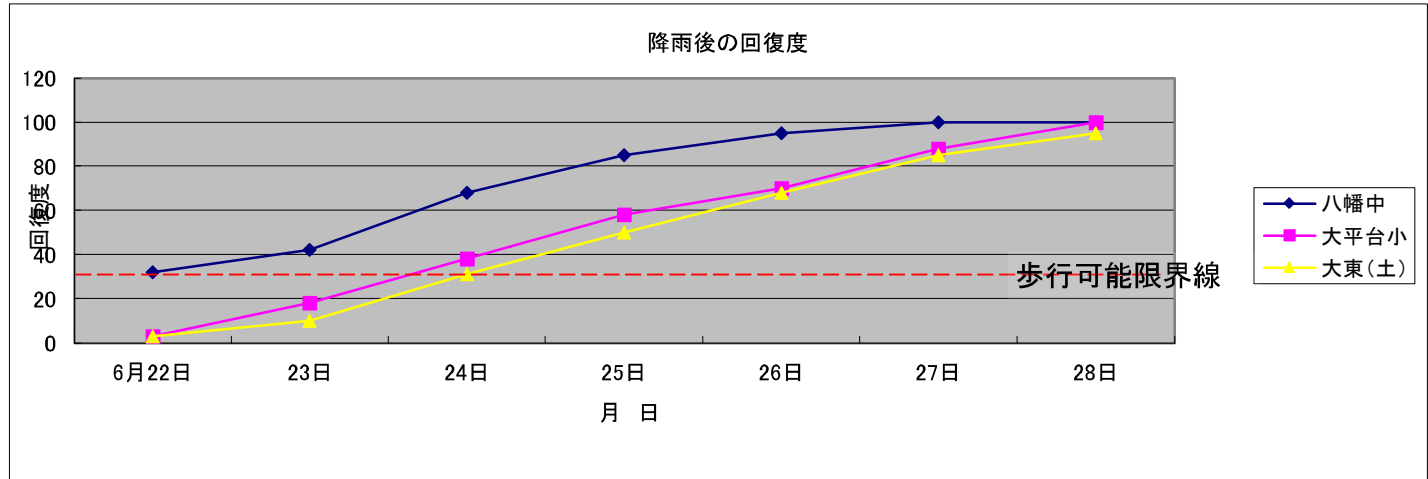
水溜り有・使用不可	0～10
水溜りなし・泥化使用不可	11～30
水溜り有・歩行可	31～40
足跡有・使用可	41～60
使用可	61～70
異常なし	70～90
良好	100



静岡県浜松市八幡中



静岡県浜松市大平台小



均等攪拌と均等浸透



大平台小

降雨の最中でも均等攪拌されていると「水け」ができることなく均等に浸透している。 2006.4.11 15:00～15:20



八幡中



流亡調査

流亡比較については、左写真のとおり。

防塵性

八幡中 苦情なし 学校・近隣調査
大平台小 施工中より苦情あり 学校・近隣調査

緑ヶ丘クリーンセンター内少年野球場の様子

撮影日：平成16年6月22日



内野と外野の境の土の流出がRC抗菌性樹皮繊維によって防止されている。
台風6号通過後で施工後4ヶ月目の様子です。



ライト側ライン上の様子

内野の雨水が流れてきているが洗掘されていない。
RC抗菌種皮繊維が化粧砂の流出を防止している。

レフト側ライン上の様子

RC抗菌性樹皮と土が絡んで土砂の流出が防止されている。

